

2013年 12月 10日

各 位

株式会社ジェイ・エム・エス
 代表取締役社長 奥窪 宏章
 (コード番号 7702 東証第1部)

華仁薬業股份有限公司とのライセンス契約に関するお知らせ

株式会社ジェイ・エム・エス（本社：広島県広島市、代表取締役社長：奥窪宏章、以下「ジェイ・エム・エス」）は、華仁[※]薬業股份有限公司（本社：中国山東省青島市、法定代表者：梁富友、以下「華仁薬業」）と腹膜透析療法に用いる医療機器および医薬品に関するライセンス契約を締結しましたので、下記の通りお知らせいたします。

※華仁(HUAREN)

記

1. 契約の背景と目的

ジェイ・エム・エスは、主力事業のひとつとして、腹膜透析療法に用いる医療機器および医薬品（以下、腹膜透析システム）の開発・製造・販売を行っております。腹膜透析は慢性腎不全の患者さんが在宅で毎日連続的に透析を行うことができる療法であり、血液透析に比べて体への負担が小さく、また日常生活における制約も少ないことから、日本のみならず世界中において広く普及しています。

華仁薬業は、1998年に設立され、現在注射剤、造影剤などの開発・製造・販売を行っております。2010年には中国深圳証券取引所に上場を果たし、2011年より腹膜透析液の製造・販売を開始しています。

ジェイ・エム・エスが有する独自の腹膜透析システムの製造・販売に関するノウハウと華仁薬業の有する製造・販売力という双方の強みを活かし、中国国内市場において両社の腹膜透析事業の一層の発展を図ってまいります。

2. 契約の内容

ジェイ・エム・エスは、独自に開発した腹膜透析システムの技術情報を提供し、華仁薬業における製造・販売を支援します。華仁薬業は、ジェイ・エム・エスから提供を受けた技術を組み込んだ製品をラインナップに加え、上市後は製品の売上高に応じたロイヤリティを支払います。

ジェイ・エム・エスが技術情報を提供する腹膜透析システムとは、安全な腹膜透析をより簡単なマニュアル操作で行える医療機器であり、中国国内におけるその普及が患者さんのQOL向上に貢献することを期待しています。

3. 華仁薬業の概要

① 商号	華仁薬業股份有限公司
② 本店所在地	中国山東省青島市崂山区株洲路187号
③ 代表者	梁富友
④ 事業内容	大容量注射剤(抗がん薬を含む)の生産/販売、灌流液の生産および輸出入業務、新型医薬品包装材料の開発/生産、販売
⑤ 資本金	43,662.7 万元
⑥ 設立年月日	1998年5月20日
⑦ 当社との関係	当社と当該会社との間には記載すべき資本関係、取引関係、人的関係はありません。また、当該会社は当社の関連当事者には該当しません。

以上

【ご参考】

～中国の透析市場～

現在、中国で透析療法(血液透析、腹膜透析など)を必要とする慢性腎不全の患者さんは、約 200 万人と推測され、実際に透析を受けている患者さんはその 15%程度とされています。また、その内、約 10%が腹膜透析を受けていると言われており、その数は現在、約 3 万人と考えられます。今後、腹膜透析は年 30%程度増加していくと予測されています。

(自社推計)

～ お問い合わせ先 ～

当リリースについて 経営企画部 TEL 082-243-9059 / FAX 082-243-5924

本リリースに掲載されている将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、社会情勢の大きな変化などさまざまな潜在的リスクや不確実性が含まれております。当情報につきましては発行日時点のものであり将来的に変更される可能性のあることをご承知おき下さい。
